

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



ロシア国立交響楽団

【2015.7.17/コンサートホール】

音がみだれることなく、均一であり、響きが素晴らしいと思いました。素晴らしい指揮者を知ることができました。

(新潟市外/30代/女性)

プログラムが最高!!チャイコの4～6番を3曲聴けるなんて考えられない公演です。時間があっという間でした。

(新潟市/50代/男性)



COCOON

憧れも、初恋も、爆撃も、死も。

【2015.7.18/劇場】

とてつもない衝撃を受けたし、言葉にならないものを感じた。ぜひまたこの作品や別の作品も見てみたいと思った。

(新潟県外/10代/男性)

戦争のことは遠いこと。(過去のこと)と思っていたけど、すごく近いころのことだと感じました。自分ごとのように感じました。もっというる考えなくてはと思っています。

(新潟市/40代/女性)



APRICOT&劇団ひまわり合同特別公演

「赤毛のアン」

【2015.8.15～17/劇場】

うまく言葉に出来ないほど素敵な舞台でした。どの役もキャラクターが出ていて、気持ちが入っていて、涙が止まりませんでした。今日ステージに立った一人ひとりがこれからどんな人生を歩むにせよ、この公演はきっと宝物になるだろうと、少しうらやましく思います。アンのように、強くしなやかにたくましく育っていきますように。音楽・演奏もすばしかったです。

(新潟県外/20代/女性)



山本真希オルガンリサイタルシリーズNo.20

ルネサンス・バロック時代のオルガン音楽

【2015.9.5/コンサートホール】

はるか昔にどんな人たちがこの曲を聴いていたのかと想像すると、山本真希さんでとても大きな役割を果たしていられたらと感じられ、これからもどうぞこの地で弾き続けていたいただきたいです。

(新潟市外/40代/女性)

プレ講座で知った事がとても役に立ちます。深く聴きました。次回もまたぜひ受けたいです。プレ講座の時、いろんな座席で聴き比べて、自分のリスニングポイントを見つけました!

(新潟市/40代/女性)

りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント①

抽選で
ペア2組
4名様



イタリアンレストラン
「リバーージュ」(館内3F) ランチ券

プレゼント②

抽選で
ペア5組
10名様



「能楽堂で楽しむお正月」公演チケット

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②「能楽堂で楽しむお正月」公演チケット)、(1)〒住所、(2)氏名、(3)年齢、(4)職業、(5)電話番号、(6)本誌を入手した場所、(7)本誌へのご意見・ご感想を記入の上、はがきかE-mailでご応募ください。
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.42プレゼント係」present@ryutopia.or.jp
応募者の中から抽選し、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。2015年11月30日(月)必着



気軽なランチからパーティーまで、さまざまなシチュエーションでご利用いただけます。
※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問い合わせ下さい。

今月のおすすめ 9月1日～11月30日

ディナータイム

季節のグルメディナー

多彩なサラダbuffet
黄金豚肉のソーセージと
ラクレットチーズ
リングネの盛り揚げトマトクリーム
国産牛ロース肉のタリアータ
バルメザンチーズ添え
いちじくのコンポート ジェラート添え
フォカッチャ
コーヒー



通常価格 ¥4,320(税込) ▶ お二人様 ¥3,000(税込)
※各種会員割引は対象外となっております。 ※2名様より承ります。
※イベント状況によりご予約のお客様のみとさせていただきます場合がございます。

【編集後記】

今年、りゅーとぴあ専属オルガニスト山本真希さんが就任10周年を迎え、9月に開催された第20回オルガンリサイタルでも美しい音色を聴かせてくれました。今回の表紙は昨年の「オルガン・クリスマスコンサート」での山本真希さんの演奏風景です。クリスマスツリーとイルミネーションに飾られたりゅーとぴあオルガンもまた素敵なものです!今年のクリスマスはオルガンの音色とともに過ごしてみたいかか?!

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあ・音楽文化会館・県民会館の他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとぴあ、マリンピア、ほんぼーと、新潟市美術館、新津美術館、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟市観光情報館、新潟県立図書館、長岡リリックホール、上越文化会館、小出郷文化会館はか県内・県外文化施設など「りゅーとぴあマガジン」に関するお問合せは事業企画部 広報営業課 TEL.025-224-5615まで 次号vol.43は2016年1月1日発行予定です。

お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00～19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00～19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30～18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設運営部 TEL.025-224-5611
- 事業企画部 TEL.025-224-7000
- 県民会館 TEL.025-228-4481

※音楽文化会館は2015年10月～2016年2月の予定で臨時休館(耐震補強工事)

RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2015 Autumn vol.42 | Life with Performing Arts



わかちあう、感動

SPOTLIGHT Interview

Noism Report

Ryutopia Navigation

オルガンの巨匠たち

ぶらりFURUMACHI

感動の余韻

読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2015 Autumn

日常や映像や ネットでは体験できない 楽しさを届けたい

開館記念、3周年、5周年、15周年…。りゅーとびあでは節目の年にキャラメルボックスの公演を行ってきました。そのキャラメルボックスが、今年劇団創立30周年。劇団のメモリアル・イヤーに行くクリスマスツアー『BREATH』でまたまたりゅーとびあに登場です。この30年の歩み、今回の公演のみどころを1985年旗揚げメンバーで、製作総指揮の加藤昌史さんに伺いました。



— キャラメルボックス創立30周年おめでとうございます。この30年の歩みについての率直な感想、特に印象に残ったできごとを教えてください。

ありがとうございます。学生時代までロックとハリウッド映画が大好きだった僕として、演劇はハードルが高すぎる存在でした。が、成井豊(創立時よりキャラメルボックス脚本・演出を担当)が創る舞台はそれらに負けないハラハラドキドキと心の浄化があるので、日本中のみなさんの演劇嫌いをなくしたいと思っていたようなアプローチでやってきました。印象に残ったのは、今夏の公演『時をかける少女』に40年越しのファンだった筒井康隆さんが観に来てくださったこと。伝説の人に会えたのもコソコソ30年やってきたからだと思って、どこにいるのかわからない演劇の神様に感謝しました。あと、すでに退団した初期メンバーの上川隆也がテレビの中で大活躍しているというのも誇りに思っています。

— りゅーとびあのご縁は、1998年開館記念事業として実施した『マイ・ベル』。新潟公演が初日でした。新潟の印象はいかがでしたでしょうか。

劇場の「開館記念」に呼んでいただけるなんて光栄にもほどがある、と気合いを入れまくって初日に臨んだのを覚えています。またある年はアルビレックスの試合があって、ロビーの外をオレンジ色の人たちがたくさん通過していくのを見て「こっちにも来てえ」と思いました(笑)。米・酒・魚、と言われな

が来た新潟ですが、僕はラーメン好きなので米も魚も食べているヒマがないけど天国です(笑)。新潟のお客さんは、東京公演にもたくさんご来場くださっていてびっくりします。みなさん、「鑑賞する」というより「楽しむ」という姿勢が強いですね。前のめりで舞台上に集中してくださっているのが伝わるので、演じる側も「もっとやらなきゃ」と思われていると思います。

— 今回の作品『BREATH』のみどころを教えてください。

結成30周年の今年で、28回目のクリスマス公演です。途中、「クリスマスらしくないクリスマス」などと考えて時代劇をやってみたりもしましたが、やっぱりクリスマスは家族や友達や恋人と過ごす季節ですよね。心がほっこりして、大笑いして、ググッときて、うわっとなつて、おっーとなる、「これぞクリスマス」と思っていたら15人のラブ・ストーリーをお届けします。ただ、「Love」と言っても、恋愛だけじゃありません。観終わった後にご家族みんながここにこしていただける、サントピアワールドみたいな舞台にしたいです。行ったことないんですが(笑)。ただし、クリスマスに雪が無い東京が舞台のお話ですのでご了承ください。

— 30周年を迎えた今、これからのキャラメルボックスのめざすところを教えてください。

2011年以降、特に東京では演劇を観る人が

激減しました。キャラメルボックスもですが、危機的な状況にあります。でも、舞台の世界でも劇団内でも、若い力はぐんぐん育ってきています。これからも意欲的な新作をどんどん創り、アイディアと感性の羽を大きく広げて一丸となって乗り越え、40周年、50周年、100周年をハッピーに迎えられるように常に挑戦者であり続けたいと思います。そのためには、今が勝負です。まず、『BREATH』に足を運んでください。

— 最後に、新潟のお客さまへのメッセージをお願いします。

新潟は、美味しい食べ物、美味しいお酒、真面目で誠実な人たち、という要素が揃っているので、わざわざ劇場に行かなくても毎日は楽しいことばかりなのではないかと思えます。が、キャラメルボックスがお届けする「エンターテインメント・ファンタジー」の世界は、日常や映像やネットでは体験できない四次元の楽しさです。

美味しく炊けたごはんに合うのは松前漬か山海漬ですが、たまにはみんなでにぎやかに鍋をつつくのもいいよね、という感じなのが舞台、特にキャラメルボックス。「フルコース」じゃないところがウチのポイントなので、お値段は張りますが具もおかずも多いのでお得感満載だと思います。是非りゅーとびあでお目にかかりましょう!!

キャラメルボックス Caramelbox

1985年、早稲田大学の学生演劇サークル「あつろ50」出身の成井豊、加藤昌史、真柴あずき、等を中心に結成。“人を想う気持ち”をテーマに、“誰が観ても分かる”“誰が観ても楽しめる”エンターテインメント作品を創り続けている。



開館15周年「ウルトラマリンブルークリスマス」(2013) 撮影:伊東和則

Information

キャラメルボックス 30th vol.5 クリスマス・ツアー 『BREATH』

【日時】11月28日(土)19:00開演 / 29日(日)13:00開演
【会場】りゅーとびあ 劇場
【脚本・演出】成井 豊
【出演】多田直人、岡内美喜子、大森美紀子、西川浩幸 ほか
【料金】S席¥6,800 A席¥5,300 U25シート¥2,500



童話劇をモチーフに 誕生した新たなシリーズ

Noismを代表する人気シリーズ、見世物小屋三部作の完結から三年。この春、新たなシリーズ“近代童話劇”が誕生した。ファンタジックな仮面の裏にたっぷりの毒を潜ませ、シニカルに映し出される現代社会に潜む闇。芸術監督・金森穰がシリーズの先に描き出すものとは。

2008年の初演作『Nameless Hands ～人形の家』、2009年の『Nameless Poison ～黒衣の僧』と続き、2012年の『Nameless Voice ～水の庭、砂の家』で遂に完結を迎えたNoismきっての人気シリーズ・見世物小屋三部作。あれから三年、芸術監督・金森穰が次なるモチーフに選んだのは“近代童話劇”。B.バルトークの楽曲による『箱入り娘』を発表し、この春新たなシリーズの幕を開けた。

約100年前に創作されたバレエ『かかし王子』をベースに、金森自らオリジナル台本を書き上げたという本作。見世物小屋シリーズ同様、スタジオという凝縮されたステージで、舞踊家たちは金森に割りあてられた役どころを演じ抜く。井関佐和子は箱入り娘、簡麟趾は女装の湖母、佐藤琢哉は



Ne(e)T、池ヶ谷奏は娘の侍女・お芋、吉崎裕哉はイケ面、石原悠子は老魔女……。キャラクター像が示唆する通り、作中は随所にコミカルなテイストが盛り込まれ、思わずくすりとさせられる。これだけ笑い声が沸くNoism作品はかつてないだろう。ファンタジックなステージは、一見すると金森らしさを排除したかのように思わせる。しかし軽やかにみせかけ、その根底にはユーモアで終わることないたっぷりの毒が潜む。映像を駆使したステージが映し出すのは、“童話”という粉砂糖をまぶしたまやかに満ちた仮想社会。箱に入った娘らは、ある意味その象徴だ。自ら箱の中にすっぽりと収まり、世の中と距離を保ちつつ、いながらにして全ての情報を手に入れる。傷つくことを恐れ、虚構の現実のみ生きる。しかし仮想の現実実感は伴わず、常に渴望感がつきまとう。閉塞へと向かう時代の流れに、人々は目を背けつつ、危機感を覚えずにいられない。身体を信じる者ならば、より一層その想いは強く、また歯がゆくもあるだろう。Noismの舞踊家たちは、躍動美やダイナミズムに頼ることなく、各々に課された役割をただ的確に表現する。舞踊という生身の表現は、テーマをあらわに、我々の想像力を否応なしにかき立ててゆく。物語は裏切りの結末を迎え、大きな疑問を投げか



ける。思考を放棄した人々に今一度真実を突きつけ、問題をあらためて提起する。

新潟で幕を開け、神奈川、金沢を経て、また新潟へ。国内3都市・全21公演を終えた近代童話劇シリーズvol.1『箱入り娘』。続いて9月には韓国・ソウルで開催されるBeSeTo演劇祭に参加し、早くも本シリーズは海外進出を果たす。見世物小屋シリーズも幾度となく上演を繰り返し、そして海外で高い評価を得て深淵を増した。金森の風刺は世界にどう受け止められるのか。海を越え、箱入り娘たちはどんな成長を遂げるのか。シリーズの先に描かれる、彼らの行方を心待ちにしたいと思う。

取材・文:小野寺 悦子 撮影:篠山 紀信

Noism2定期公演 『Painted Desert』(再演) / 新作

【演出振付】山田勇気 【出演】Noism2
日時: 12月11日(金)19:00、
12日(土)17:00、13日(日)14:00
会場: りゅーとびあ スタジオB
料金: 全席自由 ¥1,500
発売日: 10月23日(金)
[N-PAC会員先行]10月22日(木)



©村井 勇

Noism1&Noism2合同公演 劇的舞踊『カルメン』再演

【演出振付】金森穰 【音楽】G.ビゼー<カルメン>
【衣裳】Eatable of Many Orders 【家具】近藤正樹 【映像】遠藤龍
【出演】Noism1&Noism2、奥野晃士(SPAC-静岡県舞台芸術センター)
日時: 2016年1月29日(金)19:00、30日(土)17:00、31日(日)15:00
会場: りゅーとびあ 劇場
料金: [一般]S席¥4,000 A席¥3,000 [学生]S席¥3,200 A席¥2,400
発売日: 11月14日(土) [N-PAC会員先行]11月12日(木)



©篠山 紀信

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは <http://noism.jp/support/> お問い合わせはりゅーとびあ事業企画部(TEL.025-224-7000)まで。

RYUTOPIA NAVIGATION 2015 AUTUMN/WINTER

2015年、秋～冬のおすすめ公演をピックアップ。
公演情報の詳細は、本誌折込のりゅーとびあカレンダーをご覧ください。

いま最も熱い若手指揮者ウルバンスキ満を持して新潟初登場!

第92回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団
■10.18(日)17:00開演 ■コンサートホール

世界中の音楽シーンで話題をさらっているウルバンスキが、ついに新潟定期に登場! 気合い十分な豪華プログラムを新潟のお客様にお贈りします。メインはストラヴィンスキーのバレエ組曲「火の鳥」。作曲家の意図にとことんこだわって音楽を創りあげるウルバンスキがあえて選んだ(1945年版)の演奏は絶対に聴き逃しません!



クシユトフ・ウルバンスキ(指揮)



ステファン・ジャッキーヴ(ヴァイオリン)

毎年開催! 10万人以上が聴いたオーケストラ・コンサートの決定版をあなたも!

りゅーとびあ特別コンサート ~東京交響楽団名曲コンサート~
■10.21(水)18:30開演 ■コンサートホール

オーケストラの演奏会なんて、敷居が高く緊張するし、なんだか眠くなりそう、と今まで足を運んだことのない方にこそ聴いてほしい、オーケストラの名曲を集めたコンサートです。「カルメン」前奏曲に「ウィリアム・テル」序曲、「威風堂々」… 普段、テレビ等で何気なく耳にするあのメロディは、実はオーケストラの曲なんです! 大人も子どもも大満足間違いなしの演奏会が期間限定特別価格の1,500円。この機会にご家族おそろいでどうぞ。



飯森範親(指揮とお話)

高性能型の指揮者&オーケストラが今回奏するのはドヴォルザークの交響曲第8番!

第93回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団
■11.29(日)17:00開演 ■コンサートホール

ヴァイオリン、フルート、クラリネット、チェレスタ、打楽器、ヴァイオリン、チェロ、各1名ずつで演奏される、アメリカの作曲家フェルドマンの現代音楽の後、弦楽器と打楽器そしてハーブ、チェレスタ、ピアノだけで演奏されるバルトークの通称「弦チェレ」。そしてドヴォルザークの名作交響曲第8番(通称「ドヴォ8」)。どんな演奏になるか乞うご期待。



ジョナサン・ノット(指揮)

1996年以来、19年ぶりの新潟公演が実現! 弦楽四重奏版「モツレク」をコンサートホールに響かせる

カルミナ四重奏団
■12.2(水)19:00開演 ■コンサートホール

バラエティに富んだレパートリーと確固たる音楽性に裏付けされた国際的カルテット、カルミナ四重奏団。1996年10月、音楽文化会館での公演以来、実に19年ぶりの新潟公演が実現! そのメイン曲はモーツァルトの「レクイエム」。弦楽四重奏用に編曲されたこの作品を、さらなる研究により完成させた、カルミナ四重奏団版。名手4人がどんな響きを聴かせるのか今からワクワク。



秋冬の1コイン・コンサート 最高のアーティストを500円で! 2015年度の「1コイン・コンサート」下半期ラインナップ

ランチタイムの1時間、たったの1コイン(500円)で上質な演奏を気軽に聴くことのできる1コイン・コンサート。毎回多様な楽器&アーティストが登場し、愉快なトークと共に魅力的な音楽をお届けしますので、クラシック初心者の中でも安心して楽しめます。明るく豪華なコンサートホールで、癒しのひとときをお過ごしください!

Vol.79 10.27(火) 「多彩な響き“ヴァイオリン二重奏”」

東京交響楽団の若手演奏家による、めったに聴けない無伴奏ヴァイオリンデュオ。高度な演奏技術と息の合った緻密なアンサンブルに驚嘆!

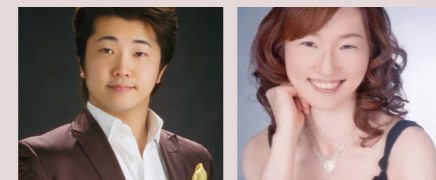


小関 都(ヴァイオリン)

竹田詩織(ヴァイオリン)

Vol.80 11.1(日) 「魅惑の美声“テノール”」

イタリアで研鑽を積み、フェニーチェ歌劇場における「ロッシニ・ガラ・コンサート」のソリストに抜擢された逸材! 絶品の「カンツォーネ」は必聴。



中井亮一(テノール)

釣 由美(ピアノ)

Vol.81 12.16(水) 「華麗な音色“オーボエ”」

東京交響楽団奏者を務め、さらにはレコーディングアーティストとしてもドラマ「ドクターX」、映画「思い出のマーニー」等で大活躍! オーボエ独特の哀愁、甘美、華麗な音色に酔いしれる1時間!



最上峰行(オーボエ)

中桐 望(ピアノ)

オルガンでニューイヤー

年末年始は、オルガンの荘厳な音色に身を委ねてみませんか。ホール一杯に広がる響きの中で、至福のひとときを。

オルガンとハーブが奏であう清らかな響きに包まれて。

りゅーとびあ オルガン・クリスマスコンサート 2015
■12.11(金)18:30開演 ■コンサートホール

今年のりゅーとびあのクリスマスは、専属オルガニスト就任10周年を迎えた山本真希より皆様へ、心からの感謝とともに音楽のプレゼントをお贈りします。ゲストに新潟出身の若き天才ハーピスト・山宮り子を迎え、オルガンとハーブで聖夜の音楽を清らかに奏でます。心洗われる音楽とともに、ほっと安らぐひとときをお過ごしください。



山本真希



山宮り子

新年のオルガンイベントは選べる2本立て!

ニューイヤー・オルガンスペシャル2016 ■コンサートホール

思いっきりオルガン演奏体験 要予約
2016年1月7日(木)・8日(金)

パイプオルガン見学会 要予約
2016年1月10日(日)

新年のオルガンイベントは、初めての方向けに「パイプオルガン見学会」、経験者に「思いっきり演奏体験」の2本立てでお贈りいたします!「パイプオルガン見学会」は1日に2回開催。1回目は小学生対象のキッズプログラムで、2回目はオルガンの響きを客席でお試しいただくミニコンサート付きの90分コースです。専属オルガニスト山本真希の演奏を気軽に楽しんでいただける絶好の機会です! 新年はりゅーとびあの大オルガンに会いにいらしてください!



山本真希

今話題の作曲家・ピアニスト新垣隆 美しきヴァイオリニストと贈る名曲プログラム

新垣隆&磯絵里子おしゃべりコンサート
■12.22(火)19:00開演 ■コンサートホール

話題の作曲家 新垣隆が、盟友の美しいヴァイオリンの名手、磯絵里子と登場する注目のステージ! ヴァイオリンの美しい名曲、二人の興味深いお話、そして鬼才 新垣隆の作曲家ならではの即興コーナーなど、楽しみどころ満載のコンサート。プログラムには、ツイゴイネルワイゼンやハイフェッツ編曲のサン＝サーンス「白鳥」などのヴァイオリン名曲のほか、「新垣隆によるこの日の即興コーナー」なども予定されています。



磯絵里子(ヴァイオリン)、新垣隆(ピアノ)

新時代の巨匠インキネン率いるブラハの名門と40周年を迎えた千住真理子が共演

ブラハ交響楽団 ニューイヤー・コンサート
■2016.1.11(月・祝)14:00開演 ■コンサートホール

80周年を祝った名門オーケストラ、ブラハ交響楽団が首席指揮者を迎えた30歳台半ばの俊英マエストロ、ピエタリ・インキネン。共演するのは人気実力を誇るヴァイオリニスト千住真理子です。シベリウスの交響詩「フィンランディア」、メンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲、そしてベートーヴェン交響曲7番と名曲揃いのプログラムで新春を彩ります。



ピエタリ・インキネン(首席指揮者)



千住真理子(ヴァイオリン)

清らかな歌声がコンサートホールに明るく響く!

にいがたジュニアコーラス・フェスティバル2016
■2016.2.14(日)14:00開演 ■コンサートホール

新潟市とその近郊で活動する少年少女合唱団が、一堂に会して歌います。練習を積み重ねた子どもたちの清らかな歌声とハーモニーが、りゅーとびあコンサートホールいっぱい広がることでしょう。大人の方も子どもたちも大歓迎! ご家族でお越しください。子どもたちの歌声に心洗われる体験を、ぜひ。



イタリア・オペラ超名曲集。オペラ《椿姫》ハイライトと、名アリア・合唱曲!

りゅーとびあオペラ劇場オペラ・コンサート2016 イタリア・オペラ超名曲集
■2016.3.5(土)17:00開演 ■コンサートホール

イタリア・オペラでは日本を代表するソプラノ高橋薫子をプリマドンナに迎え、ヴェルディの傑作でイタリア・オペラの代表作であるオペラ《椿姫》のハイライトをメインに、前半にはイタリア・オペラを代表する名アリアと合唱曲をお贈りします。共演にはザルツブルク音楽祭やスカラ座などヨーロッパで活躍するテノールのブラゴイ・ナコスキ、そして100人のにいがた東響コーラスが加わる豪華版のコンサートです。(ピアノ版)



高橋薫子(ソプラノ)

今、花開く！
新潟が生んだ3人の俊英音楽家たち。

ジョイント・コンサート ～りゅーとびあアウトリーチ事業第2期登録アーティストによる～
■2016.3.6(日)14:00開演 ■新潟市秋葉区文化会館

オーディションで選ばれ、厳しい研修を経て新潟市内各地の小学校を訪問し、音楽の喜びを伝える活動を展開してきた小山瑠美子(ソプラノ)、金子由香利(フルート)、小黒亜紀(ピアノ)。新潟が生んだ3人の若手音楽家が、懸命に磨いてきた美しい音を奏でます。子どもたちが目を丸くして魅了された演奏を、今度は貴方がぜひ。



小山瑠美子 金子由香利 小黒亜紀

「三大レクイエム」のひとつフォーレのレクイエムとラヴェルの名曲をお楽しみください。

第94回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団
■2016.3.20(日)17:00開演 ■コンサートホール

「三大レクイエム」のひとつフォーレのレクイエム。その「静謐さ」ゆえに人気も高く、多くの演奏会で取り上げられています。実力と人気を兼ね備えた森麻季 & 甲斐栄次郎のソロ、にいがた東響コーラスが歌う祈りに癒されてみてはいかがでしょうか。後半は、ジュネーヴ国際コンクール優勝の萩原麻未のピアノ、飯森のラ・ヴァルス&ポレロと、ラヴェルの名曲を盛りだくさんでお贈りします。



森麻季(ソプラノ) 甲斐栄次郎(バリトン) 萩原麻未(ピアノ)

歌舞伎界の若手スターが
巡業秋公演で新潟へ！

松竹大歌舞伎
■11.9(月)【昼の部】14:00開演【夜の部】18:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

輝く美貌と清廉な色気で若女形と二枚目を演じ分ける歌舞伎界の若手スター、五代目尾上菊之助ほか、豪華出演者が登場。華やかな舞踊「教草吉原雀」と江戸の庶民を生き生きと描いた黙阿弥の傑作「魚屋宗五郎」を上演する。

【出演】
尾上菊之助、坂東亀三郎、中村梅枝、尾上右近、中村萬太郎、尾上松也、市川團蔵 ほか



©松竹

和太鼓の響きの中に
きらびやかなドラムの夢が通り過ぎる…。

鼓童 ワン・アース・ツアー2015 ～混沌
■12.3(木)19:00開演 ■新潟県民会館 大ホール

芸術監督・坂東玉三郎演出の最新作は、次々と現れるイメージネーションの旅。緊張とリラックス、静けさと喧騒、そして混沌と融合。叩く音色が織りなす心地よい時間をお届けします。



テーマは平家の公達。
ゲストは狂言界の若手ホープ！

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」第2回 テーマ:能「忠度」
■12.5(土)14:00開演 ■能楽堂

若手能楽師4人組が「もっと能楽の魅力を伝えたい!」と自ら立ち上げた能楽講座シリーズです。歌人・梅内美華子さんとともに、実演とお話で能をわかりやすくご案内していきます。<第2回>は、野村萬(人間国宝)を祖父に、故・野村万之丞を父に持つ狂言師の野村太一郎さんをゲストに迎えます。テーマは、和歌を愛した平家の公達を描いた世阿弥作の「忠度」を取り上げます。どうぞご期待ください!



能「忠度」 野村太一郎

歌人・馬場あき子がおすすめする“今みていただきたい舞台”
浅見真州の「自然居士」

馬場あき子特選 能楽鑑賞会
■12.12(土)14:00開演 ■能楽堂

能の優れた「目利き」でもある歌人・馬場あき子が選び抜いた能楽師、演目を上演するシリーズです。大好評をいただいた第1弾に続き、第2弾では能楽界を代表する能楽師の一人である観世流の浅見真州を迎えて、観阿弥の傑作「自然居士」を上演します。演能前の馬場あき子の解説で能のイメージをふくらませ、さらに能をお楽しみいただくことができます。



能「自然居士」 馬場あき子

新年ならではの
特別な“和のおたのしみ”

「能楽堂で楽しむお正月」～新年を寿ぐ能の響き～
■2016.1.17(日)14:00開演 ■能楽堂

新年に能楽堂で、“リアル五人囃子”=能の囃子のコンサートを開催します。若手能楽師の清々しい演奏とお話で、気軽に日本の伝統文化をお楽しみいただけます。ご来場の方全員にオリジナル和菓子をプレゼントいたします。お正月は、能楽堂で和の楽しみをご満喫ください!



テーマは“美少年の能”。
ゲストは気鋭の若手大鼓方!

能楽基礎講座「若手能楽師に聞く 能の楽しみ」第3回 テーマ:能「花月」
■2016.2.20(土)14:00開演 ■能楽堂

若手能楽師による大好評の能楽講座シリーズです。若手ならではの柔軟な発想によるお話と実演でお能の楽しみをわかりやすく紹介していきます。ゲストは、多くの舞台で活躍中の気鋭の若手大鼓方・大倉慶乃助さんです。テーマは、春の清水寺を舞台に美少年・花月が謡い、舞う「花月」です。2015年度「若手講座」の最終回となりますので、どうぞお見逃しなく!

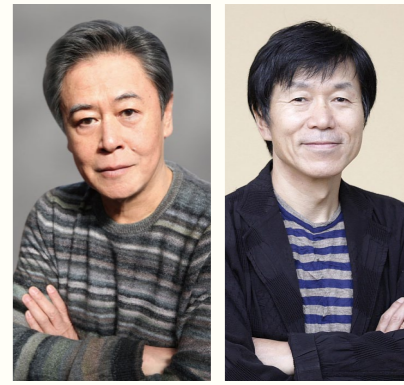


能「花月」 大倉慶乃助

つかこうへいの伝説の舞台が
いのうえひでのり(劇団☆新感線)演出で復活!

「熱海殺人事件」
■2016.2.5(金)19:00開演・6(土)14:00開演 ■劇場

1970年～80年初頭にかけて演劇界に「つかブーム」を巻き起こし、若者の熱狂的な支持をえた劇作家つかこうへい。彼が岸田國士戯曲賞を当時最年少の25歳で受賞した代表作「熱海殺人事件」を、劇団☆新感線のいのうえひでのりが、満を持して手掛けます。つかこうへい事務所での上演から33年ぶりの風間杜夫と平田満の共演も話題。



風間杜夫 平田満

心地よい流暢な口調で語る、
粋な落語をたっぷり魅せます!

「春風亭小朝 独演会 第十八回公演」
■2016.2.21(日)14:00開演 ■劇場

年間200回を超える独演会・講演会を全国で行い、2014年の大河ドラマ「軍師官兵衛」に明智光秀役で出演するなど、多彩な才能を発揮する春風亭小朝の独演会。これまでの活躍に加え、昨年開催の「春風亭小朝独演会 in 三座」(東京・福岡・大阪)の評価を受けて、昨年度の「芸術選奨文部科学大臣賞」を受賞。意欲的な活動と業界貢献で、落語界のトップを走り続ける花形落語家の、粋な落語をたっぷりとお楽しみください。



春風亭小朝

ちょっとそこまで東京公演 いつもの新潟もいいけれど、この秋冬は足を伸ばして東京へ。
りゅーとびあが企画製作した2つの公演、ぜひお楽しみください。

十朱幸代による三越劇場特別連続公演。

司馬遼太郎「燃えよ剣」 ■11.11(水)14:00開演 ■三越劇場
有吉佐和子「華岡青洲の妻」 ■11.12(木)14:00開演 ■三越劇場

日本文学の名作を、名女優のひとり語りとして贈る、りゅーとびあ発「物語の女たち」シリーズ。今回は、好評を博した「燃えよ剣」(ピアノ演奏:宮川彬良)と、シリーズ最新作「華岡青洲の妻」(ピアノ演奏:倉本裕基)の十朱幸代出演2作品を日替わりで上演いたします。



十朱幸代 撮影:長谷川洋三

全席指定各公演 ¥6,000 2公演セット券 ¥10,000
【三越劇場】
東京都中央区日本橋室町1-4-1 日本橋三越本店本館6階

新潟公演も開催!! 「華岡青洲の妻」
■11.21(土)14:00開演 ■能楽堂

りゅーとびあ製作の井上芳雄出演作品が、初東京上演。

井上芳雄による「夜と霧」～苦みの果て、それでも人生に然りと云う～
■2016.2.16(火)18:30開演・17(水)～20(土)14:00開演 ■イタリア文化会館

生きることは、どんな状況でも意味がある。<人間とは何か>を描いたロングベストセラー「夜と霧」を井上芳雄の出演により2014年7月に初演した作品。初演時は、りゅーとびあと、岩手県・釜石のたった2か所のみでの上演となった作品が、りゅーとびあ発の作品として東京で上演となります。



※今回は新潟での上演はございません。

全席指定 ¥6,500
【イタリア文化会館】
東京都千代田区九段南2-1-30

編集部が行ってきました ～公演レポート～

2015.8.29(土) 観世流能楽鑑賞教室「伊勢物語と能」 出演：山階彌右衛門ほか 会場：りゅーとぴあ能楽堂

「能を知らない人でも楽しめる」と聞いていた今回の公演。果たして本当なのかどうなのか？ 確かめる気満々で編集部が見に行ってきました。



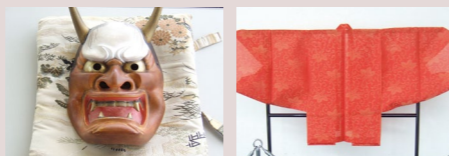
能楽堂のロビーに足を踏み入ると、まず目に飛び込んできたのが「能面体験コーナー」の人ばかり。お客様が鬼の面をかぶって「怖い!」「迫力あるね!」とお友達同士で盛り上がり、何やらすごく楽しそう。また、美しい装束の展示コーナーに足を止めている方も大勢いて、開演前のひとときを過ごしていました。

そしていよいよ開演です。第一部は「舞の習い」の発表会。今年6月から能楽師に指導を受けた市民の皆さんが、仕舞、謡、小鼓を披露したのですが、これがすごく良かった。下は4歳から上は60代まで幅広い年代の方々が、身につけた芸を舞台で出しきろうと懸命な姿に、見ている側も胸熱。特に小さな子どもの仕舞はとてつもなくキュートでした。



休憩を挟んで第二部は、能楽師による「伊勢物語と能」の分かりやすい解説や、舞や鼓の演奏から始まります。能楽師と一緒に謡をうたうところでは、「もっと大きな声で!」と叱咤激励を受けて客席は大合唱状態に。そもそも能は観客が思い切りうたいながら観るのが昔の常識だったというから驚きです。

第二部の最後は、恋多きプレイボーイ在原業平の能「杜若」を、解説付スペシャル版で楽しみました。通常、演目の途中で止めることなど決めてない能を場面場面でストップさせ、能楽師がストーリー進行や様々な解説を入れるという斬新なスタイル。これが、まるで海外の映画に字幕が入ったような、霧が晴れたような分かりやすさだったのです。こんなやり方もありなのかと舌を巻きつつ、公演の最後まで楽しめてしまいました。



東京交響楽団音楽監督ジョナサン・ノット 2026年まで任期延長!

9月7日(月) ミューザ川崎シンフォニーホールにて 新潟市の準フランチャイズオーケストラ・東京交響楽団による記者会見が行われました。



任期延長、シーズンラインナップについて説明するジョナサン・ノット音楽監督
東京交響楽団 澤田秀雄理事長とジョナサン・ノット音楽監督

冒頭、東京交響楽団の澤田秀雄理事長より、「今日はジョナサン・ノット音楽監督の2020年3月までの任期延長を発表する予定でありましたが、昨日ノット氏から更なる延長の申し出を受け、先ほど2026年3月までの契約延長手続きを終えたところです」というサプライズ発表があると、会見に同席していた東京交響楽団定期会員、サポート会員のみなさんから、大きな拍手がおきました。

ノット氏からは、「昨日、モーツァルト・マチネを終えた後、このオーケストラとはもっと関係性を深めたいと思ったので、私の方から契約延長を申し出ました。3年という短いスパンではなく、10年以上に渡って長期的な視点で捉えていきたいと思ったのです」。

「東京交響楽団とはお互いに意思疎通が自由自在にできるようになってきており、これから益々エキサイティングな音楽づくりができると興奮しています」と話がありました。

この日は、2016年に創立70周年を迎える東京交響楽団のシーズンラインナップの発表とヨーロッパツアーの発表も行われました。

2016年度の新潟定期ではノット音楽監督は10月の第98回定期に登場。プログラムはショスタコーヴィチの交響曲第10番とベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲二長調。ソリストには世界の檜舞台で活躍するイザベル・ファウストを迎えます。

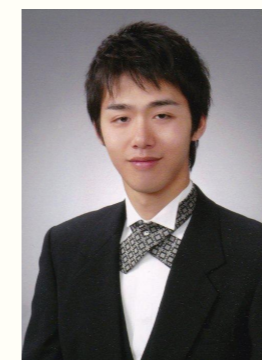
そしてこのプログラムを持って創立70周年記念ヨーロッパツアーを行います。10月にクロアチア・ザグレブを皮切りにヨーロッパ5か国5都市でコンサートを行い、ウィーンフィルの本拠地、ウィーン楽友協会大ホールでもデビューを飾ります。

次年度の東京交響楽団新潟定期演奏会のプログラム詳細は、次号のりゅーとぴあマガジンでお知らせいたします。どうぞ、ご期待ください。

りゅーとぴあ等をご利用いただく公演、県内の公立文化施設の自主事業をご紹介します!

本ページはりゅーとぴあ利用団体等の広告ページです。広告のお問い合わせはりゅーとぴあ広報営業課まで TEL.025-224-5615

Yuuki Watanabe Piano Solo Concert 2015 渡辺勇気ピアノソロコンサート2015



新潟市出身。各種国内コンクールに入賞し精力的に演奏活動を行う渡辺勇気のベートーヴェンにご期待ください!

10月9日(金)19:15開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥2,000(当日 ¥2,500)

【曲目】
J.S. バッハ：イタリヤ協奏曲BWV971 へ長調
モーツァルト：ピアノソナタ第12番 Kv.332 へ長調
ベートーヴェン：ピアノソナタ第8番 op.13「悲愴」
ピアノソナタ第14番 op.27-2「月光」

【チケット取り扱い】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟

主催・お問合せ：Kプロデュース TEL.025-276-1168

大滝俊ピアノ・ソロ・コンサート2015 「歌によせて」ピアノで弾く歌の世界



スペイン・バルセロナで学び、国際コンクール入賞等の経歴を持つ、新潟出身のピアニスト大滝俊が、ピアノ1台で歌の世界を表現します。

11月1日(日) 14:30開演
りゅーとぴあ スタジオA
全席自由 ¥2,500(当日 ¥3,000)

【曲目】
メンデルスゾーン：無言歌集より「ヴェネツィアの舟歌」他数曲
グラナドス：「オリエンタル」(歌、変奏、間奏、終曲)
シューマン＝リスト：ミルテの花より「献呈」
シューベルト＝リスト：白鳥の歌より「セレナーデ」
冬の旅より「ハーディカーディを弾く男」
「魔王」ほか

【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション

主催・お問合せ：大滝事務所 TEL.090-1852-7879

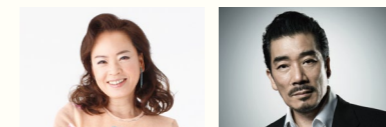
地獄のように美しく 極楽のように恐ろしい フラメンコ曾根崎心中 長岡公演

本場スペインでも大絶賛された衝撃作!

11月6日(金)
19:00開演

長岡市立劇場
全席指定

S席 ¥6,000
A席 ¥5,000



プロデュース・作詞/阿木耀子



音楽監督・作曲/宇崎竜重



主演/鍵田真由美



主演・演出・振付/佐藤浩希

【プレイガイド】長岡市立劇場、長岡リリックホール、イオン長岡店、文信堂書店(長岡駅ビルCoCoLo内)、ローンチケット(Lコード:35197)

主催・お問合せ：(公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL.0258-29-7715

風景旋律 映像に木の温もりをのせて

木の温もりを持つ木製フルートとピアノの音色が、スクリーンに映しだされた美しい風景に寄り添う、目と耳と心で感じるコンサート

【出演】市橋靖子(フルート)、川崎祥子(ピアノ)



【プレイガイド】りゅーとぴあインフォメーション、ヤマハミュージックリテイリング新潟、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)、コンチェルト

主催・お問合せ：木の温もりの音楽 TEL.080-4511-7494

vol.5
『あのごろ』～時間への旅～
10月23日(金)
昼公演 15:00開演/夜公演 19:00開演

vol.6
『そらうみ だいち』～ときとき秘湯～
2016年
2月7日(日)
昼公演のみ 15:00開演

りゅーとぴあ スタジオA
各公演 ¥2,000(当日 ¥2,500)

渡辺珠実バレエ研究所 創立55周年記念発表会

くるみ割り人形 全2幕

行進曲 プチ・フルール

演出振付：牧阿佐美
三谷恭三(牧阿佐美バレエ団芸術監督)
渡辺珠実

12月23日(水・祝) 13:30開演
新潟県民会館 大ホール

入場整理券をご希望の方は、返信用封筒に切手を貼り、枚数・住所・氏名をご記入の上、下記まで郵送にてお申し込みください。

主催・お問合せ：渡辺珠実バレエ研究所後援会
〒951-8068 新潟市中央区上大川前通12-2708
TEL.025-223-5601

東京フィルハーモニー交響楽団提携記念事業 ヴェルディレクイエム 長岡演奏会

11月22日(日) 14:00開演

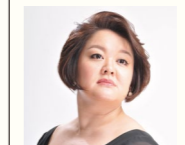
長岡市立劇場

全席指定 S席 ¥5,000 A席 ¥4,000

(管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団 合唱：長岡フェニックス合唱団)



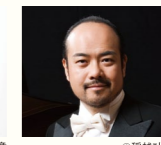
指揮/船橋洋介



ソプラノ/石上朋美



メゾ・ソプラノ/坂本 朱



テノール/佐野成宏



バス/佐藤泰弘

【プレイガイド】長岡市立劇場、長岡リリックホール、文信堂書店(長岡駅ビルCoCoLo内)、インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)ほか

主催・お問合せ：(公財)長岡市芸術文化振興財団 TEL.0258-29-7715

